

事業計画書

事業名 診療所の運営事業

<p>1 事業の目的 団体が把握している課題やニーズを踏まえ、どのような取組みを考えているか記入してください。</p>	<p>アフガニスタン新政府のモロに国造りがなされたが、この道は容易でない。健康を旨心に暮らせる国が形成されるまでNPOであるが20年間医療圏と教育圏の一部に無償支援を継続してきた。特に風土病撲滅のために公衆衛生意識の向上と治療活動に更なる期待が求められています。</p>
<p>2 実現性</p> <p>① 実施時期、場所、対象、参加人数なども含め、事業の具体的内容について記入してください。</p> <p>② 実施体制と事業スケジュール（時系列）を記入してください。</p>	<p>I 事業の内容について</p> <p>(1) 診療所の運営事業 内容 風土病（マラリア、リーシュマニア）患者の治療と公衆衛生意識の向上</p> <p>実施時期 通年</p> <p>場所 アフガニスタン国カブール市及び周辺地域</p> <p>対象 幼児～一般（男女）（診療費は無料）</p> <p>従事者 13名（責任者1、医師1、薬剤師1、検査技師1、看護師4、雑務3、運転手1、事務員1）</p> <p>II 事業の実施体制・スケジュールについて</p> <p>(1) 現地代表 渋谷文夫（日本から4～5回訪問） 診療責任者 ツヤペライ 薬剤師 マレハ 検査技師 ファテマ 看護師長 サダイカ 事務員 ファルク 他 8名</p> <p>(2) 治療実施日 土曜日から木曜日の6日間（木曜日は半日） 治療時間 午前9時～午後3時（木曜日は午前9時～午後1時）</p> <p>(3) 現地代表は4～5月、6～7月、9～10月、11～12月に20日～1ヶ月滞在して支援活動を行う。</p>
<p>3 公益性 事業実施による成果をどのように社会に還元していくか記入してください。</p>	<p>風土病（リーシュマニア）は婦女子に多くは社会から占め出されることを意味しています。灯台の働きを通じて健康が回復し社会復帰成果のことは、アフガニスタンの将来に希望を与えていることばかりです。</p>

別紙 2

団体名 特定非営利活動法人 燈 台

事業収支予算書

1 収入の部

項目	予算額 (円)	積算内訳
NPO基金からの助成金	2,250,000	
実施事業による収入等		
その他	226,000	一般寄付金
合計	2,476,000	

2 支出の部

項目	予算額 (円)	積算内訳	見積書
消耗品費 人研費	1,595,000	薬品 ペンスタム 500個 × 460 = 230,000 プロコン 6000個 × 226 = 1,356,000 一般薬等 9,000	
旅費交通費	881,000	現地代表の航空運賃 日本～ドバイ 往復 ¥177,550 ドバイ～カール 往復 ¥42,900 1回 合計 ¥220,250 4回分合計 ¥881,000	
合計	2,476,000		